

# まちづくりセンター

# 開設に向けて



## シンポジウム 『まちづくりセンターってなんだろう?』 を開催しました

都市整備公社ではまちづくりセンター準備室を設置し、センター開設にむけた準備を進めています。そこで、まちづくりに関心のある方をはじめ、一般区民の方に広くセンターの役割や機能を知っていただくため、8月8日にシンポジウムを開催しました。

都市整備公社まちづくりセンター準備室 ☎ (3993)8011 (代)

### 練馬区からのお知らせ

### (仮称)練馬区まちづくり条例 素案がまとまりました

条例素案がご覧になれます

- ・図書館 ・地区区民館 ・出張所
- ・区民情報ひろば(区役所本庁舎2階)
- ・都市計画課(同16階)
- ・練馬区ホームページ

(http://www.city.nerima.tokyo.jp)

問合せ 練馬区都市計画課 ☎ (5984)1534 Fax (5984)1226

〒176-8501練馬区豊玉北6-12-1  
電子メール toshikeikaku@city.nerima.tokyo.jp

### ご意見募集中

現在、この条例素案に対して、区民の方からのご意見を募集しています。ご意見は、郵送、ファクス、電子メールでお寄せください。



10/21(金)まで

### シンポジウム開催の報告

『まちづくりセンターってなんだろう?』 (順不同・敬称略)

#### 基調講演 住民の主体的なまちづくり活動を支援するために

早稲田大学教授 卯月盛夫

都市計画とまちづくりの歴史や、国内外の市民によるまちづくりの事例、さらにまちづくりセンターのあるべき姿について講演されました。

#### 浜松 発 まちづくりセンターによる自主事業の事例

浜松まちづくりセンター長 大和田清隆

浜松市で行っている参加型まちづくりについて、市民の目線での関わり的重要性を語っていただきました。

#### パネルディスカッション 練馬区に求められるまちづくりセンターとは

卯月先生のコーディネートにより、事例紹介の3名の講師に、まちづくりセンター検討会議委員の2名を加え、練馬区に求められるセンターについて議論が行われました。

検討会議委員 品田 穰(東京農業大学客員教授) 小泉秀樹(東京大学大学院助教授)



ヨパネの様子

### まちづくりセンター 検討会議を開催しています

区民をはじめ15人のメンバーで、センターの役割・機能について検討しています。次回検討会議は10月11日(火)午後7時より区役所東庁舎603会議室で開催されます。(傍聴できます)



## 専門研究員の気ままなコラム

### まちづくり まちづくりの「ま」 ・まちを歩いてみよう



まちあるきに必要な道具(名札・カメラ・地図・ペン)

今回は一般的なまちあるきの手順をご紹介します。事前準備として、事前にまちあるきに必要な道具を準備します。オリエンテーション、まちあるき当日には、まず参加者の自己紹介やコース確認や役割分担を行います。まちあるきには、10名程度のグループが適切です。歩きながら、気がついたことを他のメンバーに伝えたり、議論をしたりします。また、まちの人にインタビューをするなどより多くの人からまちの情報を集めましょう。カメラやメモなどの記録も忘れずに。



杉崎和久 都市整備公社 専門研究員 (まちづくり担当)

地図づくり  
まちあるきで発見した情報を地図上に記録していきま... 記録すること、まちの資源や課題を共有しま... 地図が完成したら、グループ内で意見交換を行います。複数のグループでまちあるきをした場合には、全体で発表会をし、まちあるきの成果を共有します。レポートづくり  
まちあるきの成果をまとめます。それを配布したり、まちに掲示したりすることにより参加できなかった人にも伝えることができます。あれっ、まだ歩けませんね

都市整備公社で、区民のみなさんのみどりづくり、まちづくりのお手伝いをしています。ご質問等がありましたら、ぜひお寄せください。

### みどり

### みどりと身近な昆虫のはなし

～その2～ 鳴く虫や あなたの耳は?



アオマツムシ

アオマツムシの幼虫

古来、日本人には、虫の音を鑑賞する能力と感性がありました。街角でも夏から秋になるとオオロギが鳴いていますが、あなたの耳にはどう聞こえますか? チンチロリン? リーン、リン? それともスイツチヨン? あるいはギーツ! チヨン? こんな声ならマツムシ、スズムシ、ウマオイ、キリギリスです。ただし、練馬の街中ではほぼ絶滅し、ほとんど聞くことはありません。練馬区で皆さんがよく耳にするのは、おそらく、ほとんどアオマツムシという外来種。リーリーリーリーとよど通る大声で鳴き、街路樹など落葉樹の上にはいます。それはそれで美声ですが、あなたの耳にはどうでしょう? ロロロリーも、ツツレサセココロギのりりりりりりも、一度も耳に入らないまま、今や冬の気配をツツレサセココロギの鳴き声に感じ、かみさんに冬の時代でもないうすしね。



岩崎哲也 都市整備公社 専門研究員 (みどり担当)



ウマオイ

エンマコオロギ

ツツレサセココロギ

### 編集後記

9月1日(晴れ)防災の日取材で区内の駅の周辺を歩いた、暑かった。ご多聞に漏れず、歩道を占領している不法駐車自転車の多い。向こうから乳母車が来た、すれ違えないと思い停まって待つ、暑さが増す。これでは、環境にやさしい乗り物の自転車が、白い目で見られて可哀そう。個人差はあると思うが、自転車か歩くかの境は、どの辺りにあるのだろうか。『老化防止と若さと健康を保つ極めつけは、歩くことだ』以前、先輩に聞いた。自分は、乗るか歩くかの境を、グリーンと、歩く方に近づけよう。

こもれび編集室

### こもれび広場

このコーナーでは、みなさんからのまちの情報をお待ちしています。

### 白子川源流まつり 10/30



...メダカプレゼントも...

白子川の湧水と水辺環境を守る地域住民の集い「第5回白子川源流まつり」が10月30日(日)12:00~15:30 白子川源流にある大泉井頭公園(保谷駅、大泉学園駅約10分)で開催されます。毎年人気のメダカプレゼントの他、ゲーム遊び、いかだ乗り、小学生の白子川学習発表会、写真や絵画の展示、ステージでの演奏など親子で楽しめる「川の祭り」です。

問合せ/白子川源流・水辺の会 本田 ☎ (3924)9181

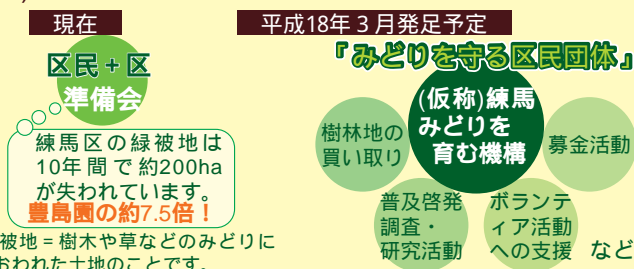
### (仮称)練馬みどりを育む機構 からのお知らせ

### 練馬まつり 10/16 と ねりまグリーンフェスティバル 10/23 に出展します!

(仮称)練馬みどりを育む機構は、平成18年3月の設立を目指し、現在、準備会で活動・検討を始めたところです。その準備会が、練馬まつりとねりまグリーンフェスティバルに出展します。当日は、葉っぱいグッズとブックの販売もあります。

\*いずれの日も、本誌持参の方にはミニプレゼントあります

(仮称)練馬みどりを育む機構は...



練馬区の緑被地は10年間で約200haが失われています。豊島園の約7.5倍! 緑被地=樹木や草などのみどりにおおわれた土地のことです。

ぜひ遊びに来てください!

練馬まつり  
とき: 10月16日(日) 午前10時半~午後3時半  
ところ: 中央会場 (練馬総合運動場: 練馬2-29)

ねりまグリーンフェスティバル  
とき: 10月23日(日) 午前10時~午後4時  
ところ: 花とみどりの相談所 (光が丘5-2-6)

「練馬みどりの葉っぱい基金」春のキャンペーン 皆さんのご協力で 総額676,336円に! 町会・自治会・区内事業者の方など多くの皆様にご協力をいただきました。温かいお気持ちありがとうございます。引き続きご協力をお願いします。

事務局連絡先  
練馬区公園緑地課  
みどりを育む基金主査 ☎ (3993)1111(代)